

心臓カテーテル検査または治療中に造影剤アレルギー症状が出現した患者様・ご家族の方へ  
～2020年1月～2024年12月の診療情報使用のお願い～

(対象となる方)

2020年1月～2024年12月までの期間で、心臓カテーテル検査、治療中に造影剤アレルギー症状が出現された患者様

(研究テーマ)

心臓カテーテル検査または治療中に造影剤アレルギーが出現した場合の対応について：現状と課題

(研究目的・意義)

本研究の目的は、心臓カテーテル検査、治療中に造影剤アレルギーが出現した状況や対応の現状を把握し分析することです。この分析により、造影剤アレルギーが出現した場合の対応を迅速に行うために役立てます。

(研究方法)

2020年1月1日～2024年12月31日の期間中、心臓カテーテル検査または治療中に、造影剤アレルギーが発生した患者様の薬剤について分析します。なお、データ分析は患者様の氏名を記号化して行いますので、どなたの診療情報なのか特定されることはありません。

(研究期間)

2025年12月2日～2026年1月31日

(利用するカルテ情報について)

心臓カテーテル検査、治療中に造影剤アレルギーが出現した患者様の情報

1. 喘息の既往の有無
2. 造影剤アレルギーの前処置の有無
3. どんなアレルギー症状だったか、バイタルサイン、重症度
4. アレルギー出現から対応までの時間、対応方法
5. 使用した薬剤について
6. アレルギーの有無（薬剤・食物・花粉症など）

(個人情報の保護の方法)

- 1) この研究で収集される資料・情報等は個人の氏名がわからないように匿名化します。
  - 2) すべての抽出したデータは本研究以外の目的で使用しません。
  - 3) データ（USB）および資料は、鍵のかかる保管庫で管理します。研究終了後5年間厳重に保管したあと、全てのデータは復元出来ない状態で破棄します。電子媒体は適切な方法で消去し破棄します。
  - 4) 研究結果は学会で公表する予定ですが、対象施設や個人が特定できないようにします。
- この研究の対象者に該当する可能性がある方で研究への協力を希望されない場合、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない方は末尾記載の問い合わせ先へご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、不利益が生じることはありません。

(問い合わせ先)

研究責任者：大分県立病院 放射線科外来 看護師 林 由記

共同研究者：大分県立病院 放射線科外来 看護師 小島 紀子

大分県立病院 外来看護師長 山本 美佐子

住所：〒870-8511 大分県大分市豊饒二丁目8番1号

電話番号：097-546-7111